

総合評価方式 [簡易型]

入札結果調書

工事名 才下枝線污水管渠工事(その2)工事

工事場所 安来市赤江町

予定価格(税抜き)	36,000,000 円
最低制限価格	30,006,000 円
基準評価値(100/予定価格)	2.7777 (*1,000,000したも)

工事種別	一般土木工事
入札公告日	平成25年7月3日
開札日	平成25年7月23日

総合評価を適用した理由	本工事区間は民家が近接しており、道路幅員も非常に狭く、赤江小学校へ通う児童の通学路となっているため、施工中における歩行者等の安全を確保することが重要となる。又、近隣農地への農業用水路があり、汚濁水の流入防止など環境保全への配慮が必要な区間である。 上記の安全対策、環境保全に向けてより付加価値の高い工事を目指すために、今回「総合評価方式」により優れた提案を受け品質確保を図るものである。
-------------	--

番号	入札者	標準点	評価項目および加算点																技術評価点 (標準点 +加算点) A 最高(満点) 123点	入札価格 (税抜き) P(円)	予 定 価 格 以 内	最 低 制 限 価 格	失 格 等	評 価 値 (A/P)*1,000,000	順 位					
			1.施工上の提案						2.企業				3.配置技術者		4.地域貢献											加 算 点 合 計				
			安全対策		環境保全		工程管理		工事成績		ISO認証 取得状況 (9001/14001)		優良工事表 彰		優良工事表 彰		ボランティア活 動への参加実 績の有無										市との防災協 定等の締結の 有無		災害発生時の 対応実績有無	
			配点	3	配点	3	配点	3	配点	2	配点	2	配点	2	配点	2	配点	2									配点	2	配点	2
			区分	加算点	区分	加算点	区分	加算点	平均点	加算点	有無	加算点	登録 者数	加算点	有無	加算点	区分	加算点									有無	加算点	有無	加算点
1	(株)中島建設	100	1	1	2	1	1	2	0	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	14.0	114.0	33,500,000				3.40299	1	落札		
2	(有)中田建設	100	3	1	0	0	1	0	0	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	11.0	111.0	35,800,000				3.10056	3			
3	平井建設(株)	100	3	1	0	1	2	2	0	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	15.0	115.0	35,900,000				3.20334	2			
4																														
5																														
6																														
7																														
8																														

入札者の欄には申請書及び技術資料を提出した業者とするが、競争参加資格がないと認めて通知書を送付した者は記載しない。
適切な理由で入札辞退があった場合、相対評価している企業の工事成績評定点等で、当該業者が最高点または最低点となっていた時のみ技術評価点を再計算する。
入札書の不備等で失格や無効になっても再計算は行わない。
複数の工事に同一の技術者を提出した場合、先に開札を実施した工事で落札者として決定された場合、その後開札が行われた入札は無効として取り扱うので、再計算は行わない。
失格等の欄で、「無効:技術者配置不能」と記述する。
公表時には評価項目ごとの評価内容など不要な項目は削除すること。

入札説明書

本説明書は平成 年 月 日付け入札公告を行った下記工事の総合評価に関する補足的事項を記載したものである。

平成 年 月 日

安来市長 近藤 宏樹

記

- 1 担当部局 安来市上下水道部下水道課
〒692-0207 島根県安来市伯太町東母里 580 番地 TEL0854-23-3105
FAX0854-23-3158

2 入札に付する工事

工事名	才下枝線污水管渠(その2)工事
工事場所	安来市赤江町 地内
工事概要	・管渠工(全体) L=439.5m 内訳 開削工法(VU 200) L=402.5m 小口径管推進工法(推進用塩ビ管VP 200) L=37.0m 〔低耐荷力泥土圧一工程方式〕 ・マンホール設置工 N=18基 内訳 0号マンホール 1基 1号マンホール 7基 塩ビマンホール 10基 ・污水樹設置工 N=35箇所 ・付帯工 一式

3 総合評価の方法及びイメージ図

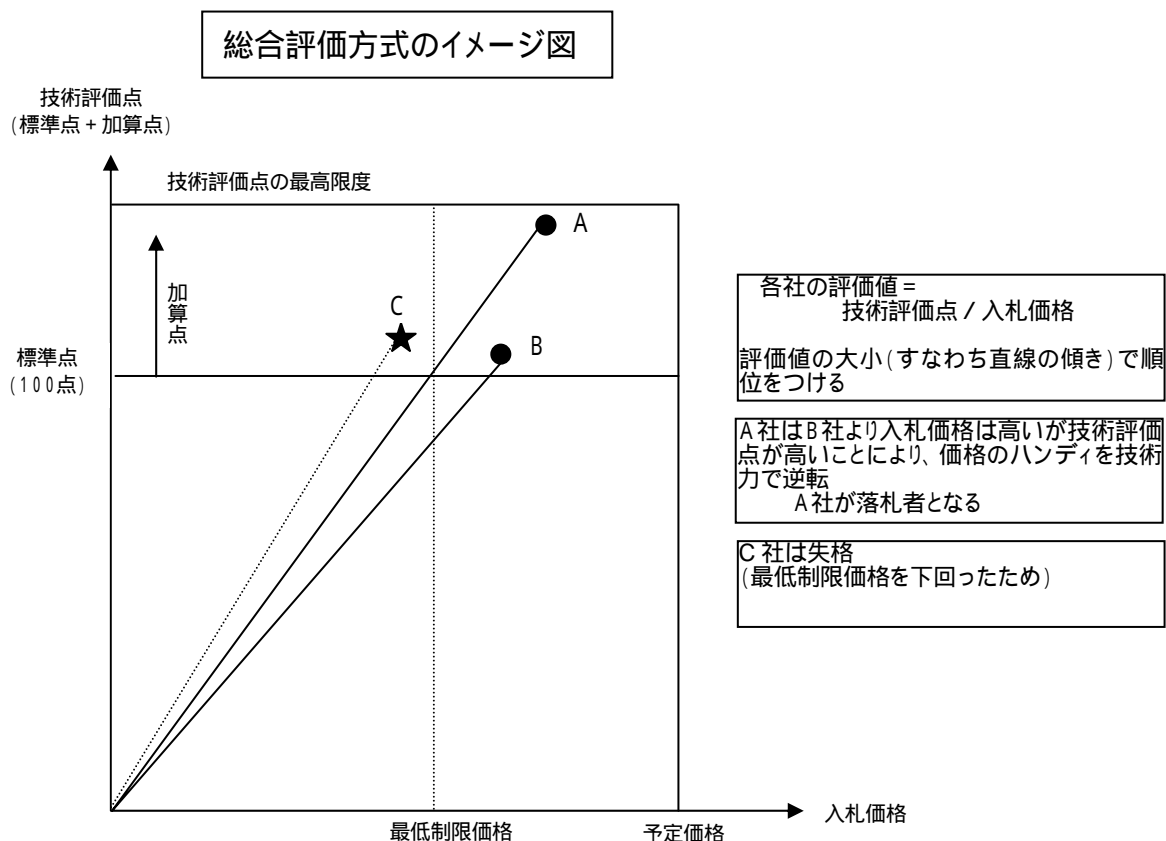
(1) 総合評価による入札参加者の順位付け

入札参加者それぞれに標準点(100点)を与え、それに評価項目ごとの加算点を加え、合計を「技術評価点」とする。

総合評価は「技術評価点」を当該入札参加者の入札価格で除した値(評価値)の大小をもって行う。

技術評価点	=	標準点(100点)	+	評価項目毎の加算点
評価値	=	技術評価点	÷	入札価格

(2) 総合評価のイメージ (一般的事項)



(3) 落札者の決定条件

次の要件を満たす入札者のうち、前記「評価値」の最も高い者を落札者とする。

ただし、評価値の最も高い者が2人以上あるときは、くじ引きによる。

入札価格が予定価格と最低制限価格の範囲内であること。

施工上の留意点の提案(以下、「施工上の提案」という。)が、最低限の要求要件を満たしていること。

安来市契約規則において失格等とならないこと。

4 加算点の計算方法

(1) 施工上の提案とその対応

下記項目について、施工計画の課題への対応が現地の施工条件を踏まえて適切に図られ、工夫が見られるか判定する。なお、記述できる提案は3項目を上限とし、記載順に評価を行うとともに、上限を超えて記述された提案については評価の対象としない。

加算評価した提案についてのみ「履行義務あり」とし、実際の施工において実施の義務を有する。

加算評価しなかった提案は「履行義務なし」とし、工事成績評定点の減点の対象外とする。

ただし「履行義務なし」とした提案についても、受発注者協議を経て実施した結果、真に品質向上等の効果が確認できた場合、完成時の工事成績評定において評価する場合があるので留意すること。

ア) 安全対策

歩行者及び地域住民への安全対策に対して工夫の見られるものを評価する。ただし、交通誘導員の追加配置の提案は評価対象としない。

評価できる提案が3項目	3点
評価できる提案が2項目	2点
評価できる提案が1項目	1点
提案があっても評価できない場合	0点

イ) 環境保全

農業用水路等への汚濁水の流入防止に配慮した周辺環境保全に対し工夫の見られるものを評価する。

評価できる提案が3項目	3点
評価できる提案が2項目	2点
評価できる提案が1項目	1点
提案があっても評価できない場合	0点

ウ) 工程管理

作業工期を短縮するための工程管理に対して工夫の見られるものを評価する。

評価できる提案が3項目	3点
評価できる提案が2項目	2点
評価できる提案が1項目	1点
提案があっても評価できない場合	0点

(2) 企業の評価

ア) 工事成績評定点

過去2年間(平成23年度から平成24年度の2年間に完成した安来市発注の土木一式工事)における工事成績評定の平均点を評価し、次のとおり加算点を与える。

ただし、評定点を付する工事件数が2件以下の場合、1ランク下の評価とする。

平均点80点以上	2点
平均点73点以上80点未満	1点
平均点73点未満又は評定点を付する工事の施工実績が無い	0点

イ) ISOの認証取得状況

ISO9001及びISO14001の認証取得状況を評価し、次のとおり加算点を与える。

両方を取得している	2点
いずれか1つを取得している	1点
いずれも取得していない	0点

ウ) 優良工事表彰の有無

過去10年間(平成15年度から平成24年度)に受けた県内の公共工事における土木工事部門で、知事表彰、整備局長表彰、整備局事務所長表彰のいずれかの有無を評価し、次のとおり加算点を与える。

表彰を受けている	2点
表彰を受けていない	0点

(3) 技術者の評価

ア) 配置予定技術者の優良工事表彰の有無

過去10年間(平成15年度から平成24年度)に県内の公共事業において主任(監理)技術者又は現場代理人として担当し、土木工事部門で、知事優良工事表彰該当工事の優秀建設技術者表彰、整備局長の優良技術者表彰、整備局事務所長の優良技術者表彰のいずれかを受けている配置予定技術者を評価し、次のとおり加算点を与える。

表彰を受けている	2点
表彰を受けていない	0点

(4) 地域貢献

ア) ボランティア活動への参加実績

国や県が認証するボランティア制度、或いは、国・県・市町村等が主催・共催・後援したボランティア活動に、企業として過去2年間(平成23年度及び平成24年度)に10名以上又は従業員の半数(3名以上)以上が参加した実績を評価し、次のとおり加算点を与える。
なお、ボランティア活動は県内で実施され客観的に認められるもの(不特定多数の者が利用する公共・公益施設等における活動や県民・地域住民に対して行う行動、あるいは社会福祉施設等への活動)で、市町村の証明、新聞記事、社内報掲載記事、自治会長等の証明等をもって確認するものとする。

2年ともボランティア活動への参加実績あり	2点
いずれか1年にボランティア活動への参加実績あり	1点
ボランティア活動への参加実績なし	0点

イ) 安来市との防災協定等の締結

過去2年間(平成23年度及び平成24年度)において、安来市との防災協定等を連続で締結した実績を評価し、次のとおり加算点を与える。

締結実績がある	2点
締結実績がない	0点

ウ) 災害発生時の対応実績

過去2年間(平成23年度及び平成24年度)に依頼し発注した災害応急工事の請負実績を評価し、次のとおり加算点を与える。

2年とも請負実績あり	2点
いずれか1年に請負実績あり	1点
災害応急工事の請負実績なし	0点

(5) その他(減点等)

ア) 次の条件を満たしていない場合は標準点(100点)を与えない。

- ・提案が施工上の提案に対して論理的に記述されていること。
「論理的に記述されていない」とは、提案が全く無い場合や「仕様書のとおり施工します」等の提案する姿勢が認められない場合が該当する。
- ・複数の評価項目がある場合は、すべての項目で提案があること。

5 ペナルティ

落札者が提案した施工計画を実施しなかった場合を想定し、契約時にその内容と水準を明確に提示したペナルティ事項を次のとおり定める。

評点項目	ペナルティ	詳細内容
4.(1) 施工上の提案 ア、イ及びウ	工事成績評定点の減点	工事成績評定から加算点の最高点(配分点)を減点する。